

東北大学 MCS コース 2018 年度受講生募集

Master of Clinical Science (MCS)コースを4月より開講します。臨床研究、臨床試験・治験を遂行する上で必要となる知識と技術の習得を目的とします。

講義課程と実習課程で構成されていますが、講義課程のみの受講も可能です。知識・技術を学習し、習得すると各課程の修了証を取得できます。修了者は、所定の条件を満たすと一般社団法人「薬剤師認定制度認証機構」の認証を得た認定制度による MCS 認定が授与されます。

受講の申し込みは下記メールアドレスにお願いします（アドレスのお間違いのないよう、ご注意ください）。

受講対象者:

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師、保健師、栄養士など（医歯薬学・保健学・栄養学・健康科学および他の健康関連学部の卒業者）および医歯薬系大学、専門学校在籍者、製薬・SMO・CRO 企業派遣者など、MCS コース運営委員が認めた者

講義室、講義内容・日程の詳細、変更等:

講義は東北大学大学院医学系研究科臨床中講堂において、4月12日から毎週木曜日、18時から1.5時間の講義を16回行ないます(下記参照,)。講義室、講義内容・日程の詳細、変更等など、詳細は随時ホームページをご覧ください。

受講の申し込み:

参加ご希望の方は2018年4月6日（金）までに平澤（下記）までEメールでご連絡ください。聴講のみであれば申し込みは不要です。

連絡先:

東北大学大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野 担当 平澤

ホームページ: <http://www.pharm.tohoku.ac.jp/mcs/>

メール: hirasawa@m.tohoku.ac.jp

講義内容(2018年度)

	開催日	講師	講演タイトル
第1回	4月12日	平澤典保	病態モデルと薬効評価
第2回	4月19日	土井隆行	創薬研究に対する有機化学の役割
第3回	4月26日	佐藤 博	腎臓病に対する薬の使い方
第4回	5月10日	段 孝	異分野融合型学際研究に基づく創薬
第5回	5月17日	池田浩治	臨床開発概論
第6回	5月24日	谷内一彦	日本に於ける臨床試験の当面の問題点 - I R B の役割
第7回	5月31日	松井直子	臨床研究・治験の支援-CRC の役割
第8回	6月7日	井上 彰	成功する臨床試験プロトコール作成のコツ
第9回	6月14日	菊谷昌浩	コホート研究の実践と evidence
第10回	6月21日	山口拓洋	医学研究におけるエビデンスとその解釈
第11回	6月28日	山口浩明	薬剤師主導の臨床研究
第12回	7月5日	中村亮介	医薬品の重篤副作用と発症関連バイオマーカー
第13回	7月12日	加藤幸成	次世代抗体医薬品の開発と臨床応用
第14回	7月19日	古本祥三	臨床使用を目的とした PET 薬剤開発
第15回	7月26日	大島謙吾	薬剤耐性菌をめぐる最近の話題 ～抗菌薬はなぜ効かなくなるのか?～
第16回	8月2日	高山 真	漢方薬のエビデンスを学ぶ

講義室： 東北大学大学院医学系研究科 臨床講義棟 1階 臨床小講堂

時間： 毎週木曜日 18:00-19:30

なお、各回の講義に参加された薬剤師の方には、日病薬病院薬学認定薬剤師制度のシール1単位、あるいは日本薬剤師研修センター研修受講シール1単位を認定する予定です。